

報道関係各位

岩手県立大学看護学部
教授 福島 裕子

岩手県で初開催！！ 日本フォレンジック看護学会第11回学術集会開催のお知らせ

「フォレンジック看護学」は女性や子どもへの暴力、虐待、国際紛争や人身取引など、法と交わる領域で人々の健康支援を考える看護学で、アメリカで誕生しました。

このたび、日本フォレンジック看護学会第11回学術集会（大会長：福島裕子 岩手県立大学看護学部教授）を、岩手県立大学滝沢キャンパスで開催いたします。岩手県では初の開催です。

看護専門職のみならず、教育・心理や法律関係の専門職、そして一般の方々でも性暴力被害当事者の方々を理解し、寄り添う支援を考えることができる内容となっております。

大変貴重な機会であることから、報道関係者の方々にもお知らせいたします。

記

- 1 会期 2024年8月24日（土）～25日（日）
- 2 場所 岩手県立大学（現地開催と会期終了後のオンデマンド配信）
- 3 大会長 岩手県立大学看護学部 母性看護学・助産学 教授 福島 裕子
- 4 運営委員長 岩手県立大学看護学部 母性看護学・助産学 准教授 谷地 和加子
- 5 テーマ「いま、あらためて、性暴力被害当事者の経験世界を理解する

～当事者に寄り添うフォレンジック看護を目指して～

刑法改正など性暴力被害を許さない社会に近づいてきている今だからこそ、原点に戻るつもりで当事者の経験した主観的事実を大切に、真に寄り添う支援をみんなで考えたい……、そんな願いでこのテーマを掲げました。

- 6 対象者 フォレンジック看護に興味のある看護職者や医療従事者、教育・心理・法律関係の専門職、学生及び一般の方

*プログラムの詳細は別紙チラシおよび大会 HP をご参照ください。

日本フォレンジック看護学会第11回学術集会 <https://11th-iwate.jafn.jp/>

【問合せ先】日本フォレンジック看護学会第11回学術集会 運営事務局

運営事務局メール：jafn11th.iwate@gmail.com

大会長 福島裕子 (yhukusim@iwate-pu.ac.jp) 019-694-2280

運営委員長 谷地和加子 (wakako_y@iwate-pu.ac.jp) 019-694-2284



第11回学術集会 HP は
こちらです

（チラシのQRコードは
学会本体のHPです）





日本フォレンジック看護学会 第11回学術集会 in 岩手

いま、あらためて、性暴力被害当事者の
経験世界を理解する
～当事者に寄り添うフォレンジック看護を目指して～

SANE-J更新ポイント該当(40ポイント)
CLOCMiP選択研修該当講演あり

演題募集期間 5月9日(木)～6月20日(木)

※参加登録等詳細は、学会HPの「大会専用サイト」からご確認いただけます。

会 期 **2024年8月24日(土)・25日(日)**
※オンデマンド配信 9月2日(月)～10月6日(日)

会 場 **岩手県立大学(大講堂、共通講義棟)**

大 会 長 **福島裕子(岩手県立大学看護学部 教授)**

実行委員長 **米山奈奈子(秋田大学大学院医学研究科 教授)**

■学術集会運営委員会事務局
岩手県立大学看護学部
〒020-0693 岩手県滝沢市菓子152-52

学会HP:<https://jafn.jp/>
右記QRコードからもご覧いただけます



mail: jafn11th.iwate@gmail.com (お問い合わせはこちら)

日本フォレンジック看護学会 第 11 回学術集会 開催概要

【プログラム】

1 日目：8 月 24 日（土）	
12:00～	受付開始
13:00～13:30	開会式 会長講演「児童養護施設の思春期女子の経験世界を“まなざす”リプロダクティブ・ヘルスケア」 演者：福島裕子（岩手県立大学看護学部 教授）
13:30～14:50	講演Ⅰ『『その後に生きる者』の可能性～「性的虐待」を受けた女性の語りをとおして～」 演者：井上寿美（大阪大谷大学教育学部 特任教授）、ユウさん（ケアリーバー）
14:50～16:00	講演Ⅱ「支援者から性暴力被害当事者となった者の回復の軌跡～トラウマインフォームド・ケアへの期待～」 演者：八幡真弓（Praise the brave 代表）
16:10～17:40	一般演題（口演発表）
19:00～21:00	懇親会 於：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング ＊津軽三味線の生演奏があります。
2 日目：8 月 25 日（日）	
8:30～	受付開始
9:30～10:50	解離性同一性障害について理解を深める映画「Team その子」上映会＆「解離あるある」トーク 演者：中島幸子（NPO 法人レジリエンス代表理事） 友塚結仁（映画監督、NPO 法人レジリエンス理事）
11:00～12:00	講演Ⅲ「性暴力によるトラウマその甚大な影響の理解と回復のためのケア」 演者：八木淳子（岩手医科大学医学部神経精神科学 教授）
12:00～13:00	昼食&ビデオ「地域に開かれたフォレンジック看護～カナダの経験から」 演者 Sheila Dawn Early 氏（SDE Consulting Forensic Nursing Education Service）
13:00～14:00	講演Ⅳ「法医学から見た性犯罪」 演者：高宮正隆（岩手医科大学医学部法科学講座 教授）
14:00～15:30	シンポジウム&交流会『当事者に寄り添うフォレンジック看護を目指して』 「性暴力被害急性期におけるフォレンジック看護」 演者：家吉望み（東京有明医療大学看護学部 准教授） 「性暴力被害当事者への中長期におけるフォレンジック看護」 演者：長江美代子（日本フォレンジック・ヒューマンケアセンター副会長/日本福祉大学 研究フェロー） 「性暴力被害者に関わる支援者への看護支援～二次的 PTSD を理解する～」 演者：米山奈奈子（秋田大学大学院医学系研究科 教授）

マークはオンデマンド配信となります。

★マークは CLoCMiP®レベルⅢ認証申請の選択研修に該当しています。

【演題募集】2024 年 5 月 9 日（木）より 6 月 20 日（木）の間、大会サイトで受け付けます。

【参加登録・参加費】※参加登録は大会サイトで 2024 年 5 月より開始します。

		第 1 期登録 7 月 26 日（金）迄	第 2 期登録 7 月 27 日（土）～10 月 6 日（日）
参加費	会員	8,000 円	10,000 円
	非会員	10,000 円	12,000 円
	学生（大学院生除く）	1,000 円	

*参加費のお支払いはカードによる決済か銀行振り込みです。

*入金が確認できた方には、参加者専用の閲覧用パスワードをお知らせします。学術集会抄録集は、大会サイトからダウンロードできます（冊子体の配布はございません）。

【懇親会】参加費 10,000 円 ＊津軽三味線の生演奏をお楽しみいただけます。奮ってご参加ください。